

佐久市文化振興計画策定委員会 議事録

日時：平成 23 年 12 月 21 日（水）

13:30～15:00

場所：コスモホール 1 階 会議室

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - 1) 佐久市の文化についてのアンケート結果について
 - 2) ワークショップの開催状況について
 - 3) 佐久市総合文化会館建設基金について
 - 4) 文化振興計画の構成（素案）について
 - 5) その他
4. 閉会

質疑、意見交換等要約

●佐久市の文化についてのアンケート結果について

委員：アンケートで、今後の文化振興において最も大切なものは「気軽に参加できる活動」が一番多く挙げられていたが、子ども連れで楽しめることや、価格的にも安いことなど、様々な期待がこもっていると思う。

委員：色々な催しをやっていても知らない人が多い気がするので、情報を一元化して発信してほしい。

●ワークショップの開催状況について

委員：計画策定の中で意見を反映する。

●佐久市総合文化会館建設基金について

委員：基金を使う場合建設を望んだ人達が納得できるような使い方が必要。

委員：小さい頃から文化芸術に触れさせることは大事なことであり、継続的に文化振興施策を行うには資金も必要となるので、文化会館建設基金の果実を財源にする方向で、今後検討を進めていってほしい。

委員：新しい事業を始めるには既存の事業内容を精査したうえで始める必要がある。

委員：大きなイベントには行政のバックアップが不可欠である。

委員：文化振興のために基金の運用益を活用する事は必要である。

●文化振興計画の構成（素案）について

委員：文化振興の必要性や現状を表すキーワードは、概ね資料にあるとおり。

委員：ストレス社会における「心の癒し」は健康都市にもつながり取り上げたほうがよい。

委員：音楽・美術・ものづくり等の教育課程が減少した「学校教育の変化」なども挙げられると思う。

委員：核家族化の進展による世代間交流の減少も記載が必要。